

小国町立病院外来診療体制

平成 26 年 3 月 1 日現在

診療科	午前 午後	受付	診察	診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00	一診	山形大 山口(佳)	伊藤 宏	伊藤 宏	齋藤 裕之	伊藤 宏
				二診	阿部院長	山形大 奥本(和) ※肝外来	阿部院長	阿部院長	齋藤 裕之 ※検査終了後
	午後	14:00-15:00	14:30-15:30	一診	齋藤 裕之	伊藤 宏 (予約のみ)	山形大 作田(和)	齋藤 裕之	齋藤 裕之
				二診		山形大 奥本(和)		山形大 平山(敦) (月 2 回)	
小児科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 橋本(多) 安孫子(雅) (週交替)	山形大 荻野(大) 青木(倉) (週交替)	山形大 佐藤(裕) 高橋(辰) (週交替)	山形大 小野田(正) 高橋(憲) (週交替)	山形大 中村(和) 高橋(信) (週交替)
	午後	13:30-14:30	13:30-15:00 (14:30 まで待合室 にお越しください)						
整形外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00			山形大 杉田(誠) (1と3週のみ)	山形大 鈴木(朱)		山形大 本間(龍)
産婦人科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00						山形大 渡邊(憲) 長谷川(歩) 清野(学) (週交替)
外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 木村(青) 手塚(康) 山岸(岳) (週交替)				
	午後	13:30-15:00	14:00-15:30 (15:00 まで待合室 にお越しください)			山形大 今野(伸)			
眼科	午前	8:00-12:30	10:00-13:00						
耳鼻科	午後	12:30-16:30	13:30-17:00				山形大 松井(祐)		山形大 後藤(崇)

診療科	午前 午後	受付	診察	月	火	水	木	金	土	日祝
歯科 (予約制)	午前	10:00-12:30	10:00-13:00	休診	飯田 俊也 新潟大 濃野(要)	飯田 俊也	飯田 俊也 新潟大 上杉(崇) 金丸(祥) (週交替)	飯田 俊也	飯田 俊也	休診
	午後	14:00-18:00	14:00-18:30							

※歯科は、旧電興診療所で診療を行っています。(電話:0238-62-2513)

※外来診療体制は変更になる場合がありますので、電話でお問い合わせください。

眼科からの お知らせ

午後の診察については、午後 3 時まで待合室にお越しください。(午後 3 時を過ぎると診察できない場合があります。)

診療日変更等の お知らせ

内科

3月18日(火)の奥本先生の診察は休診となり、齋藤(裕)医師による代診となります。

整形外科

3月21日(金)は春分の日のため休診となり、前日の3月20日(木)に診察を行います。



小国町立病院 〒999-1356 西置賜郡小国町大字あけぼの一丁目1番地
☎.0238(61)1111 FAX.0238(61)1115

<http://www.ogunibyoin.jp/>

小国町立病院

検索

私たちは 地域の方々とともに歩み 医療を通して 安心のある地域づくりに貢献します

ほっと通信

第 5 号

平成 26 年 3 月 1 日発行

発行：小国町立病院情報管理委員会

リハビリ・健診機能の充実を目指して

～2月20日～
リハビリ棟完成



リハビリ棟外観



2階リハビリ室



2階リハビリ室入口



1階健診ルーム



1階感染待合～感染玄関



1階感染診察室



1階健診ルーム玄関

昨年 9 月から建設を進めてまいりました「リハビリ棟」が 2 月 20 日完成しました。

1 階は、健診を行うための設備と感染対策用診察室及び待合室のほか、会議室を整備しました。また、健診者用と感染対策用の玄関をそれぞれ設置しました。

2 階はすべてリハビリ室として使用し、入院患者さんのリハビリ室への移動が容易になります。

「医療の現場から」では、医師や看護師などの医療現場のスタッフから、医療に関する情報をお知らせします。

医療技術部

薬剤科/リハビリテーション科
診療放射線科/臨床検査科/療食係

厳しい寒さが緩み、春の訪れを感じる今日この頃ですが、インフルエンザの流行はまだ続いています。マスク、手洗い、うがいで油断なく予防を心がけて下さい。

私たちの働く医療技術部は薬剤科、リハビリテーション科、診療放射線科、臨床検査科、療食係で構成されています。病気の診断や治療、検診などに欠かせない仕事をしています。

平成26年度の診療報酬改定は、団塊の世代が75歳以上になる2025年に向け医療提供の場を病院から在宅へ移行し、在宅でも医療を過不足なく提供できる体制を築くこと、そして、大病院ではなく、中小病院のかかりつけ医が生活習慣病や認知症の患者さんを継続的に診療することにより、地域医療の充実を図ることを目標にしています。小国町は高齢化が進み、日本の都市がこれから迎える高齢社会の先を歩んでいます。私たち医療技術部では在宅のレントゲン撮影、心電図測定、リハビリテーション、また栄養指導による家庭での食事療法などで在宅医療に取り組んでいます。また、当院を受診する皆さんが通院する他の医療機関や処方薬の状況をすべて把握することで、日頃からの健康管理に役立つ指導を行います。

皆さんが薬をもらうときに使うお薬手帳について、注意してほしいことがあります。それは、できる限り1冊に情報をまとめるということです。複数の医療機関を受診するたびにお薬手帳を使い分けていると、情報が分散してわかりにくくなってしまいます。東日本大震災ではカルテが使えない状態になった病院が多く、処方時に大変な苦勞をする事態になりました。そんなとき、お薬手帳は唯一の情報源になったことがありました。皆さん自身が身を守る方法として、お薬手帳を活用して下さい。



医療技術主査
薬剤科 長坂幸広

視覚障害者が安全に移動するために

～視覚障害者誘導用ブロックを設置～

視覚に障害があるかたが安全に移動できるよう、病院正面玄関から総合受付窓口の間に視覚障害者誘導用ブロックを設置しました。

線状の突起が、移動の方向を案内する誘導ブロック（線状ブロック）、点状の突起が、危険な場所や目的地・注意を促す警告ブロック（点状ブロック）となっています。



小児科看護師が講話

～子育て支援センター「子育て講座」～

子育て支援センターが行っている「子育て講座」に、小児科看護師が2月18日に講師として参加しました。

この「子育て講座」は入園前のお子さんをお持ちのかたを対象に毎月1回行っているもので、今回は「子供の病気を知ろう」と題し、発熱・下痢・嘔吐時などの家庭での対応や感染予防・皮膚のケア方法などについて、具体的な事例を交えて話をしました。



もしものときに備えて ～初期消火訓練を実施～

西置賜行政組合消防本部予防課の方を講師にお迎えし、消防講習及び初期消火訓練を2月5日～7日の3日間実施しました。

講習では、患者さんなどを避難させるために必要な準備や心構え、パニックに陥った時の対処法などについて事例を交えてお話しいただきました。

引き続き、夜間の初期消火対応にあたる看護師及び介護員を中心に、火災現場に見立てた火に向かい、本番さながらに実際の消火器を使った消火訓練を行いました。



あなたの声

病院に寄せられたご意見・感想に対するご意見とその回答について掲載しています。（外来待合室・病棟ラウンジに投稿箱を用意しています。）

放射線室や検査室の患者呼び込みの際に、氏名を使うのではなく、番号などを使うことはできないのでしょうか。多くの他の患者さんの前で氏名を呼ばれることを不快に感じる場合があります。

貴重なご意見をいただきありがとうございます。

高齢の患者さんが多い当院において、患者さんの取り違えの危険を最小限にとどめるための方策として、呼び込みの際にはお名前をお呼びして本人確認を行っておりますので、ご理解をお願いいたします。

また、呼び込みの際に何度も患者さんのお名前をお呼びすることがないように、院内での情報共有を図ることで患者さんの状況把握に努め、今後の外来対応を見直していきたいと思っております。

なにとぞ、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

患者さんへのお願い

月に1回、保険証の提示をお願いします

当院では、毎月1回、保険証の提示をお願いしております。初診のかたは初診受付時に、再来受診のかたは月が変わって最初に受診する日に、総合受付に保険証を提示してください。また、保険証が変わった場合や仕事上のケガ、交通事故の時など、保険証を使用できない場合がありますので、お申し出ください。



受付

